(介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費 地域生活支援 事業)

支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書

(宛先) 江別市長 次のとおり申請します。

									盽	請年	三月日		4	丰	月	日	
	フ!	リガナ															
申	氏	名	/100 1 3	- T				生	年月日	∃							
請		· 	個人看	笛号:													
者	居	住 地	l														
										電話	哲番号						
	フリン	ガナ	ļ					生	年月日	∃				年	月		Image: section of the
		に係る	/	ar 17										'			
児身	<u>童</u> 体障害者	氏 名	個人都		手帳			続精神	析 車障害		健			1	,,,,		
手	帳番号	를	<i></i>	番	号	5 4 to 1 d		福	业 手巾	長番-	号	let v and		上			
障	害基礎	年金1級の	り受給の)有無(就労総	迷続支持	爰B型 σ	サート	ごスを	申請	する	皆に限	る。)		有	•	無
			障害	支援	<i>→</i> /m	. 区	分等 1	2 3	4	5	6	有効					
サー	暗 生	子福 祉	区分の		有・無			該当				期間					
ピ		サービス	利用中	のサービ	スの種類	頁と内容	等										
ス利用																	
\mathcal{O}	△□	養保険	要分	↑護認 定	7	有・無	要介	護度	要支	え援	()	・要介	護 1	. 2	3	4	5
状況		を F ビ ス	利用中	のサービ	スの種類	頁と内容	等										
		<u> </u>			#_	ビスの	活粨										
申	区分		介護絲	△付弗	9 -								rt-1 =± 1	- 1	7 11 14	44 H	숬
			カロサル					訓練等	給付	費			申請は	二保 る	0 具件	ロハトオ	台
		□居	宅	<u>所負</u> 介	護	ŧ []就 労		給付 着	<u>費</u> 支	援		中前(⊆保る	0	_ኳ ን አ	谷
請	訪問			介	護介護	_		定			援助		中前(△徐 6	の 具 体 	<u></u> 取7.5.7	台
請	訪問系・		宅	介]就 労	定生	着	支			甲前	企保 6	0 具体	<u> </u>	台
請す	系•	□重	宅 ぎ 訪 行 動	介 問 援 援	介 護 護	tuiz tuiz	二就 労	定生	着活	支援	助		申請(△ 1徐 &	0 具体	# <u></u>	仕
	訪問系・その他	□重	宅 ぎ 訪 行 動 期	介 問 援 援 入	介 護 護 形	tuiz tuiz	二就 労	定生	着活	支援	助	—————————————————————————————————————	:同生活	援助に	こついて		台
す	系・その	□重 月 □同 □行 □短 □重度	を ぎ 訪 行 動 期 音害者	介 問 援 及 等包括	介護護所援		□就 労 □自 立 □就 労	定 生 選	着报	支援支	援		同生活望する	援助に	こついて	 i ずれカ	
	系・その	□重	宅 ぎ 訪 行 動 期	介 問 援 援 入	介 護 護 形		就	定生選	着活択機性活	支援支訓絲	財援 東)		:同生活・望する コ 指定中	援事 共一に	こついて 新の 証 活 で 送 だ ご え で 表 で で で で で で で で う で う で う で う で う で	i i ずれか 事業i 型指;	 ・ を選択 所
す	系・その他 日中	□重 月 □同 □行 □短 □重度	宅 訪一	介問援入等包括	介 護 護 形 援 護		就	定生選集練	着活択(機括	支援支訓訓訓訓訓訓	助 援		:同生活・ 望する お定する お定中中 共同4	接事 共サ活	こついて類いて類に ※援り援 で活支業派 ・	i ずれが事業が 型指が	を選択
する	系・その他 日中	□重 月 □同 □行 □短 □重度	宅 訪一	介問援入等包括	介 護 護 形 援 護	THE AREA THE	就	定 生 選 線線 章	着活択(機活	支援支訓訓訓支	財援 東) 東線接		:同生す :同生す 指日す :日中月部 共外月4	援事 共サ活ー 大学 はまず	こついて舞いて舞いて舞いままで こだの事が悪いまででいる。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 こだである。 これでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	に ず事型所型所型所型所	を選択を選択を
する	系・その他 日	□重 月 □同 □行 □短 □重度	宅 訪一	介問援入等包括	介 護 護 形 援 護		就	定 生 選	着活択人機生立行後	支援支訓訓訓支成	財援 東) 東東線援設)		:同望 □ □ 共外同生す 指日同部 世界 大谷 定中 日部 日	援事 共サ活・世話・世話・世話・世話・世話・世話・世話・世話・世話・世話・世話・世話・世話・	こかが、活支業所で、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これ	に ず事型所型所型所型所	を選択を選択を
する	系・その他 日中	□重 月 □同 □行 □短 □重度	宅 訪一	介問援入等包括	介 護 護 形 援 護	The Amer Amer Amer Amer Amer Amer Amer Ame	就	定生選集練美術	着活択人機生立行養技	支援支訓訓訓支成A	財援 東)東線接設 型		同望 □□ 入介□□ 生す 指日共外共浴護希希 生す 定中国部目、の望望	援事 共サミサミドとはすしい は者 生と援い接って	こつの※:送文事が、助又ついる※:送文事利業はいて舞い 財援業所業員で	「ず事型が型が事型が事業指がある。」 「ず事型が事業をはない。」 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できままれた」がある。 「できまままた」がある。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できまた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できまた。 「できままた。 「できままた。 「できまたる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。	を選択
する	系・その他 日中	□重 月 □同 □行 □短 □重度	宅 訪 行 動 期 害 養活	介 問 援 入 包 介 介	介 護 護 形 援 護		就	定生選 練練 管 統 継 継	着活択人機生立行養技	支援支訓訓訓支成A	財援 東)東線接設 型		同望 □□ → 入介□□サー はず 指日共外共浴護 希希テー 指日 中国 中国 対の 望望 ラーマ おり は で 中国 部 し が は 望望 ラーマ かっぱ かい まん しょう	援事 共サミサミドとはすしい は者 生と援い接って	こかの*** ごが助りでする。 での*** でででできます。 ででできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 できまする。 できまる。 できる。 でる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	「ず事型が型が事型が事業指がある。」 「ず事型が事業をはない。」 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できままれた」がある。 「できまままた」がある。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できまた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できまた。 「できままた。 「できままた。 「できまたる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。	を選択
するサー	系・その他 日中活動系 住	□重□同□行□短重度□□療□□生□□□を□□を□□を□□を□□を□□を□□を□□を□□を□□を□□を□□を	(定)	介 問 援 接 入 包 介 亦	介護護彦乃援護護		対	定生選 練練 管 統継継	着活択人機生立行養支支	支援支 訓訓訓支成及 B	助援)東東練援設型型	① (1) (2) (3) (3)	同望	援事 共サ活せますしト・助業 同一援しませいない しんしん いかい しんしん いかい しんしん いかい しんしん いんしん しんしん し	こかの*** ごが助りでする。 での*** でででできます。 ででできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 できまする。 できまる。 できる。 でる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	「ず事型が型が事型が事業指がある。」 「ず事型が事業をはない。」 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できまれた」がある。 「できままれた」がある。 「できまままた」がある。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できまた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できままた。 「できまた。 「できままた。 「できままた。 「できまたる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。 「できる。	を選択

サービス利用計画又は個別支援計画を作成するために必要があるときは、障害支援区分認定に係る認定調査・概況調査の内容、サービス利用意向聴取の内容、市町村審査会における審査判定結果・意見及び医師意見書の全部又は一部を、江別市から指定相談支援事業者、指定障害福祉サービス事業者又は指定障害者支援施設の関係人に提示することに同意します。また、障害福祉サービスの支給決定のため、同一世帯全員の住民税課税額・所得額の状況について、調査することに同意します。

. I In the late - Co.		
申請者氏名		

主治医	主治医の氏名		医療機関名	
		₸		
*	所在地			電話番号
(>)	※)主治医の欄は、	介護給付費、訓練等給付費(共同生活	舌援助に係るも	のであって入浴、排せつ、は食事等の介護
	の提供を受ける。	ことを希望する場合及び日中サービス	支援型指定共	同生活援助事業所の利用を希望する場合に
	限る。)又は地域	或移行支援(精神科病院(精神科病院)	以外の病院で精	青神病室が設けられているものを含む。) に
	入院している者に	に限る。)を申請する場合記入するこ	と。	
	□ I 負担	上限月額に関する認定		
	下記	の区分の適用を申請します。		
	(あて)	はまるものに○をつける。いずれにも	当てはまらない	ハ場合は空欄とすること。)
	1. 生	活保護受給世帯		
	2. 市	町村民税非課税世帯(※)に属する者	-	
	*	療養介護を利用する場合は、①又は②)のあてはまる	方にも○をつける。
	1	利用者本人の合計所得金額及び障害	者基礎年金等	の収入の合計額が80万円以下のもの
	2	①以外のもの		
申	3. 市	町村民税課税世帯(障害者:所得割 16	万円未満、障	害児:所得割 28 万円未満)に属する者
請	□ II 医療	型個別減免に関する認定		
	下記	のいずれにも当てはまるため、医療型	個別減免を申	請します。
す	〈20歳以上	の方〉	⟨2	0歳未満の方〉
る	1. 療養介	護利用者であること(年齢 歳)	1.	療養介護利用者であること(年齢 歳)
減	2. 市町村	民税非課税世帯の者		
免	□ Ⅲ 施設	入所者(注)に対する特定障害者特別	门給付費(補足	給付)に関する認定(入所施設の食費等
0	軽減措	置)		
種	下記	のいずれにも当てはまるため、特定障	害者特別給付	費を申請します。
類	(注)対	象施設は、介護給付費の対象となる入	所施設 (障害	者支援施設)
大只	〈20歳以上	の方〉	⟨2	0歳未満の方〉
	1. 施設入	所者であること(年齢 歳)	1.	施設入所者であること(年齢 歳)
	2. 市町村	民税非課税世帯又は生活保護受給世帯	の者	
	□ Ⅳ グル	ープホーム入居者に対する特定障害者	特別給付費(補足給付)に関する認定(家賃軽減措置)
	市町	村民税非課税世帯又は生活保護受給世	上帯にあてはま	るため、特定障害者特別給付費を申請しま
	す。			
	□ V 生活	保護への移行予防措置(自己負担減免	措置、補足給	付の特例措置)に関する認定
	生活位	保護への移行予防措置(□自己負担減	免措置 □補	足給付の特例措置)を申請します。
	※ 生	活保護担当部署が発行する境界層対象	者証明書が必	要となります。
119	デれも、事実関係?	を確認できる書類を添付して申請する	こと。	
F	申請書提出者	□申請者本人 □申請者本人以外	(下の欄に記力	()
B	· 名		申請者との	関係

電話番号

₹

所

住

(介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費 地域生活支援事業)

支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書

(宛先) 江別市長 次のとおり申請します。

氏名・住所・生年月日を確認してください。 ┃個人番号・電話番号を記入してください。

Н

										/1 F		
	フリ	リガナ	ヹペ	"y 911	[†] 							
申	氏	·名		引 太	ers	·	生年月日		昭和30年	₹1月1日		
請	70	^ H		番号:	1000							
者	足	住 地	. •		▮♥♥♥ 町●●番♭	th. Ω .♠						
П	凸	ഥ	/_ /J/ /J/ /	11	m」● ● 田 N	507	霍	試番号■				
	フリス	ガナ										
支系	給申請	に係る					生年月日			年 月 日		
児	童	氏 名	個人看		K-7-4F		障害支持	」 爰区分か	 「認定され	ている場合		
· 身	体障害者 帳 番号	「 쿠		番	育手帳 号					(、区分と有		
障	害基礎	年金1級の)受給の)有無	(就労継続)	支援B型のサ	対期間を	を記入し	てください	, \		
			7 7 -	+ 15	_				- 4-1	050505		
	- f f			支 援 り認定	有•無	区分等 1 2 非該	$\stackrel{2}{=}\stackrel{3}{=}\stackrel{5}{=}$		可効 月間	●年●月●日~ ●年●月●日		
サー		子福祉			L ごスの種類とP	 勺容等		'		<u> </u>		
ビス	判徐	サービス										
利用	A ===	H- /II PA					Warda 1.15	- · · ·	A			
\mathcal{O}		護保険 - ビス		ト護認気	マの種類と原		隻度 要支援	堂()・	要介護 1	2 3 4 5		
状況	y					を塗りつ	7					
		ぶす	か、チ	エック	クをして	ください。						
	区分		,	Λ/I.#	,		\(\frac{1}{2}\)		申請に	係る具体的内容 		
申		■居	宅	合付費 介		□就労	練等給付費 定 着 支	え 援	前回と同様			
	訪問	□重 度				□自 立	生活援		別凹と四塚			
請	問 系		· · ·// 行		護	□就労	選択支	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *				
	・そ	口行	動		護				※共同生活接			
す	の他	□短	期 入 所						①希望する事業者の種類 ※いずれかを選択			
	165	□重度障	害者	等包括	舌支援					· 同生活援助事業所		
る		□療	養	介	護	□自立訓済	練 (機能割	練		ーービス支援型指定		
		— 4.				-			□ □ 日甲サ	しへ又仮空相足		
1	п	■生	活	介	護	□自立訓》	練(生活訓	練)	共同生	活援助事業所		
サ	田中)	■生	括	介	護	□宿泊型	練(生活訓型 自 立 訓	練) 練	共同生 □ 外部サ	活援助事業所 -ービス利用型指定		
サ	中活動	■生	_括	介	護	□宿 泊 型□就 労	練(生活訓 型 自 立 訓 移 行 支	練) 練 で 援	共同生 □ 外部サ 共同生	活援助事業所 -ービス利用型指定 活援助事業所		
サー	中活	重生	括	介	護	□宿 泊 型 □就 労 □就労移行	練 (生活 ii 型 自 立 iii 移 行 支 亍支援 (養成	練) 練 矮 洗施設)	共同生 □ 外部サ 共同生 ② 入浴、排	活援助事業所 -ービス利用型指定		
サー	中活動	生	活	<u>介</u>	護	□宿 泊 型 □就 労 □就労移行 □就 労 組	練 (生活 il 型 自 立 il 移 行 支 丁支援 (養成 と続 支 援	練) 練 緩 	共同生:	活援助事業所 -ービス利用型指定 活援助事業所 せつ又は食事等の 供について		
1	中活動系					□宿 泊 型 □就 労 □就労移行 □就 労 組	練 (生活 ii 型 自 立 iii 移 行 支 亍支援 (養成	練) 練 矮 接 	共同生:	活援助事業所 -ービス利用型指定 活援助事業所 せつ又は食事等の 供について -る		
サービ	中活動	□施設			護 援	□宿 泊 型	練 (生活計型 自 立 訓移 行 支援 (養成 上続 支援 上続 支援 上続 支援	練) 練 矮 接 	共同生: □ 外部サ 共同生: ② 入浴、排 介護の提 □ 希望し ③ サテライ	活援助事業所 -ービス利用型指定 活援助事業所 せつ又は食事等の 供について -る ない ト型住居の利用意向		
, l	中活動系 住	□施 該	· 入	所	支援	□宿 泊 型	練 (生活計型 自 立 訓移 行 支援 (養成 上続 支援 上続 支援 上続 支援	練) 練 矮 接 	共同生:	活援助事業所 -ービス利用型指定 活援助事業所 せつ又は食事等の 供について -る -ない ト型住居の利用意向 □ 無		
1	中活動系 住 域談	□施設□地域	入入移	所行	支援支援	□宿 泊 型	練 (生活計型 自 立 訓移 行 支援 (養成 上続 支援 上続 支援 上続 支援	練) 練 矮 接 	共同生: □ 外部サ 共同生: ② 入浴、排 介護の提 □ 希望し ③ サテライ	活援助事業所 -ービス利用型指定 活援助事業所 せつ又は食事等の 供について る。ない ト型住居の利用意向 □無 爰事業		
ービス	中活動系 居系 地相支	□施 該	入移定	所行着	支援援援	□宿 泊 型 □就 労 形	練 (生活計型 自 立 訓移 行 支援 (養成 上続 支援 上続 支援 上続 支援	練) 練 練 接 施設) A 型	世 世 世 世 世 日 ま は の の の の の の の の の の の の の	活援助事業所 -ービス利用型指定 活援助事業所 せつ又は食事等の 供について る。ない ト型住居の利用意向 □無 爰事業		

から指定特定相談支援事業者、指定障害福祉サービス事業者、指定障害有义佐肥設 示することに同意します。また、障害福祉サービスの支給決定のため、同一世帯全員の住民 調査することに同意します。

x相談文援事業者の関係人に提 (額・所得額の状況について、 江別 太郎 申品学氏名

電話番号

住

所

₹